

それ行け広島、たくましく強く躍れ

第9期 OG 水田 弥英

広島で働き始めてから早2年が経とうとしています。今回は、注目！広島トピックを2つお伝えします。

1つは、「大躍進！ 広島東洋カープ」です。中日ドラゴンズのお膝元である名古屋出身の私ですが、2014年よりカープファンになりました。生まれてこの方野球には全く興味がなく、「バッテリーって球場にある照明でしょう？」というレベルの野球知識しかなかった私ですが、職場の先輩に誘われ、マツダスタジアムに通ううちに、そらで「それ行けカープ」が歌える程のカープファンになりました。来季からは、監督も変わります。そして、阪神からは新井選手が、メジャーリーグからは黒田選手がカープに復帰、これは優勝間違いなしですね。これを機に、他球団のファンの方はカープへ鞍替えしてみてもいいのではないでしょうか。



マツダスタジアムの外野席で笑顔を浮かべる著者（左）

もう1つは、「8月20日広島土砂災害」です。

土砂災害の発生日、私は夏季休暇真最中で、香川のうどん屋のテレビで土砂災害が起こった事を知りました。夏季休暇を終えるやいなや、デイリー業務には「災害報道の応援」が加わりました。「報道の応援」とはいえ、私は事務畑ですので、土砂災害の現場に行くことはなく、被災者の方に役立つような情報収集とその情報の放送の手伝いが主でした。1か月間程、週に数時間、報道フロアで過ごしましたが、泥らだらけで帰局する報道関連の職員やニュースで流れる映像を見て、ただただ茫然とする事しかできませんでした。「広島は災害が少ない土地だから、住みやすいよ」。これは、広島に赴任する時に言われた言葉です。しかし、今回のような災害が起こりました。広島で暮らし始めて1年半以上経ち、広島の事情は大体わかった気でいましたが、全然そんなことはなかったのだと痛感しました。この災害をきっかけに、自分が住む土地ではこういった災害が起こる可能性があるのか、また、災害発生時にこういった行動をすべきなのか、という災害に関する知識や防災意識を持つことが必要だと思いました。さて、NHKの公式HPには「そなえる防災」というWEBコンテンツがあります。私のこのエッセイを読んで、「防災」について考えてみようかな、と思われた方がいらっしゃったら、ご覧になってみて下さい。

これからの1年も、私が知らなかった「広島的一面」に出会えると、そして、今回のようにOB・OG会誌のエッセイで皆様にご紹介できるといいなと思います。